

育成センターだより

編集・発行 千曲市少年育成センター
事務局：千曲市教育委員会 生涯学習課内
お問い合わせ：TEL 273-1111 内線 6341

【児童・生徒の教育相談】

- * 相談日・時間
土・日曜日及び祝日を除く毎日
AM9:00～PM5:45
- * 場 所
市総合教育センター内（埴生中学校敷地）
教育相談センター
電話相談・面接相談 273-5105（直通）
(秘密厳守)

【青少年の生活相談】

- * 相談日・時間
原則として月・水・金曜日とします
AM9:00～PM4:00（要・予約）
- * 場 所
千曲市役所 戸倉庁舎 3階
少年育成センター（生涯学習課内）
電話相談・面接相談 273-1111（内線 6344）
(秘密厳守)

今月の家庭の日 7月17日（日）

今月は「青少年の非行・被害防止全国強調月間」です。万引き、自転車盗など子どもの非行や犯罪を防ぐために、親子の会話を増やし、子どもの規範意識を高めましょう。

メールでも相談をお受けします

（24時間受付）

[E-mail : youth@city.chikuma.nagano.jp](mailto:youth@city.chikuma.nagano.jp)

相談員がメールでお答えします。
(秘密厳守)

「青少年の非行・被害防止全国強調月間」

千曲市少年育成センター所長 安西治夫

学校が夏休みに入る毎年七月は、全国各地で青少年の非行・被害防止のための取り組みが集中的に実施されます。千曲市においても、毎月の補導活動に加え、初日となる一日の駅前街頭啓発活動をはじめ、店舗などへの点検・要望等を行う有害環境チェック活動が取り組まれます。

千曲市少年育成センター・少年補導委員会では、この他、七・八月の夏休み期間中、各小・中学校のPTA・学校職員の皆さんと補導委員さんとの合同補導活動や、夏祭り・花火大会・お花市・お盆行事などへの巡回補導等、青少年に対するより一層の安全確保と健全育成の向上に向けて取り組んでまいります。

次代を担う青少年が、安全で安心して生活する中で、心身共に健全かつ自立心や社会性を備えた社会人として成長することは、私たち大人の願いです。健全育成に係る方々が、協力・連携してその環境づくりに取り組んでまいりましたが、社会環境等の急激な変化に伴い、青少年を健全に育成する基盤も弱まりつつあります。家庭や地域の多くの方々が、関心を持っていただくことが重要になっていきます。

強調月間は、青少年健全育成に対する理解と認識を深めます。「育成センターだより」には、各地を巡回した時の様子が毎回掲載され、地域における子どもたちのおかれた環境や姿を知ることができます。育成センターでは、今後も関係機関との連携を強める中で、家庭や地域の理解・協力を得て、活動を充実してまいります。この「育成センターだより」をこれからも関心を持ってご覧いただくとともに、活動へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

第3日曜日は家族ふれあう「家庭の日」 増やそう会話、つくろう思い出！

— 自然から学ぼう心の豊かさを —

～6月の育成センター会議より～

6月30日に育成センター会議を開催し、以下の事項等について協議・連絡を行いました。

1 7・8月の補導計画について

- (1) 通常補導 巡回時間：午後5時～7時
- (2) 夏祭り補導 戸倉・上山田地区（7/16 8/7）巡回時間：午後8時～10時
屋代・埴生地区（7/28 8/6）巡回時間：午後7時～9時
- (3) 夏休み中の補導委員と学校職員・PTA役員との合同補導
戸倉・上山田地区：8/1 8/2 8/3 8/4 8/5
更埴地区：7/26 7/28 7/29 8/1 8/2 8/3 8/4 8/5

2 環境チェック活動 7月下旬、補導委員が9小学校区ごとに分かれて店舗等を訪問する

3 7月強調月間啓発活動 7月1日（金）午前7時～ 屋代駅前で行う啓発活動を行う

4 長野県補導活動推進大会について 7月15日（金）飯田市鼎文化センター



補導日誌から



平和な風景が何より

5月12日（木） 4:30pm～6:30

中央公園では、小学生の女の子3人がブランコに乗って遊んでいます。女沢公園では、老婦人が散歩の途中に東屋で休憩し、おしゃべりをしています。4人の最長老は93歳で、毎日この公園へ散歩をしに来るという。万葉の里の河川敷にはニセアカシアの白い花房がゆれており、マレットゴルフに興じる何組かの大人がチームでプレーしています。上山田児童館では、女の子12人が一輪車乗りを転んでも転んでも一生懸命練習しています。指導しているのは、屋代から来ているボランティアのTさん。

子どもの育ちは地域の育ち

5月13日（金） 4:30pm～6:30

三本木公園では、野球をする子どもや遊具で遊ぶ子どもが大勢いました。顔見知り子ども達が、大きな声で挨拶をしてくれて嬉しかったです。タバコの吸殻が2本落ちていたので居合わせたお母さん達に聞いてみると、「普段から、大きい子がゴミ拾いをしてくれているんです。」とのこと。これからこの地域を支える柱になっていく子ども達が育っています。

ダメなものはダメと言い合える社会に

5月13日（金） 4:30pm～6:30

屋代駅では女子トイレに男子学生が入り込み、清掃員の方に交番に通報されました。過去にも一度あったそうです。南側自転車置き場は、相変わらずタバコのポイ捨てが多くありました。科野の里ふれあい公園では、「公園内を自転車で乗り回す人がいて危ない。」というお話をお聞きしました。その場で自然に声掛けができ、受け止めてもらえる社会であって欲しいものです。

環境が良いと人も良くなります

5月16日（月） 4:30pm～6:30

稲荷山ねむの木公園では、3人の子ども達がボールで楽しそうに仲よく遊んでいました。稲荷山公園では幼稚園児から中学生まで大勢が、それぞれ楽しそうに遊んでいました。補導委員一同「とても良い

環境でよい公園だね。」と感心しました。

校外で挨拶ができる高校生

5月17日(火) 4:30pm~6:30

屋代駅の待合室、ちょうど高校の下校時と重なり大勢の高校生がいました。中には私達に挨拶をして行く生徒さんもいました。交番では、「最近高校生数人が駅周辺でたむろしていることが多い。」と話してくださいました。要注意です。また、オレオレ詐欺関連の事件もあり、駅周辺に1人でいる高齢者の方には特に注意を払いたいとのことでした。

やっぱり挨拶かな

5月26日(木) 5:00pm~7:00

5月25日に「市内の小中学校に爆弾を仕掛ける」といった内容の電話があったので、学校を中心に回りました。埴生中学校を除いては、校庭などに人影はなく静かでした。埴生中学校に着いた時は、ちょうど6:30でクラブ活動を終えた生徒達が下校する時間でした。声をかけると「さようなら」と明るく声を返してくれました。途中、青色パトロール車を見て、自転車で下校途中の生徒が声をかけたり手を振ったりしてくれました。

大ごとにならないよう

5月27日(金) 5:00pm~7:00

戸倉・上山田地区の学校周辺を、青色パトロール車にて巡回しました。不審者などはいませんでした。が、更級小学校、五加小学校は明日が運動会。学校では、準備万端運動会に備えていました。

学校の近くのお店の話です。自販機でジュースを買おうとしたら、お金がいっこうに入らない。入っても途中で止まってしまい、入ったお金の返却に一苦労したそうです。コインの入口に、葉っぱや小さい枝を入れてしまう小学生がいるのだそうです。学校には連絡し、子どもも分かっているそうです。小さな問題にみえますが、大きくならない様見ていきたいと思います。

身についているね

5月30日(月) 5:00pm~7:00

志川児童公園では、3名の子どもが仲よく遊んでいました。公園がきれいに整備されていて驚きました。辻区公民館前広場でも、3人の子どもが遊んでいました。近所の方の話では、今日は少ないが、いつもは他の地区からも来て、遊具などは順番待ちで遊んでいるとのこと。子どもにとっては、地区という線引きはないようです。今回は、公園を中心に巡回しましたが、挨拶やお話をするのがとても良く出来ていました。また、自転車に乗る時にヘルメットを着用する所作が自然で、周りの方々の教えが子ども達にしっかり伝わっている様に感じました。

編集室の窓

ほめて伸ばす…おばあちゃんの種まき

あるレストランでの風景です。祖父母とお孫さんの組み合わせで食事に来ていたグループがありました。3・4歳位のお孫さんは、ホットケーキが食べたいということで注文をしていました。はじめに大人の注文品が届きました。お二人は「おいしそう」「有難うございます」と、お店の方に声をかけていました。「〇〇ちゃん、ホットケーキがきたら、『ありがとうございます』って言うんだよ。」おばあちゃんがお孫さんに話しかけていました。お孫さんはうなずきながら聞いていました。

しばらくしてから、ホットケーキがきました。『ありがとうございます』…明るい声をはっきりと聞こえました。お店の方の嬉しそうな顔…。「よく言えたねえ」おばあちゃんは褒めることができました。お孫さんの嬉しそうな顔がありました。…幸せな空気が流れていました。

子ども達が、粘り強く意欲的に取り組んでいくためには、夢や目標をもち、その達成に向けて取り組むことが何よりも大切です。今の子ども達には夢がない、と言われていました。そんな子ども達が、どんな夢をもち、どのように立ち向かっていこうとしているかを紹介합니다。

□「日本の食を支える」

3年 中條 航希さん



私の将来の夢は、農業を行うことです。小学生のころ、魚や虫取りに熱中しました。だから、自然の中で仕事をしたいと考え、私は将来、農業をやりたいと思いました。農業で、米やいろいろな野菜を生産したいです。最近は農業をやる人が減り、食物の自給率も減っていると学びました。地元で生産された安全な農産物を、提供できるようにたくさん、農産物を作りたいです。ささやかですが、それに生かすために、学校花壇の花の水やりなど、日々の生活で植物を大切にしていきたいと思います。

「地域の安全と安心を守る」

3年 佐久間 琴弓さん



私の将来の夢は、警察官になることです。小学校時代から憧れていました。特に昨年、職業体験学習のとき、千曲警察署で体験学習をさせていただきました。そのときの講義で「警察官は市民の安心や安全を守る」ということを、警察官の方が強く語っていただきました。その言葉に、警察官の方の強い責任感と誇りを感じました。同時に私も、人々の役に立つ、警察官になりたいと思いました。現在の中学校生活でも、将来の自分のために、中学三年生なりの誇りと責任のある行動をとって行きたいと思います。



「子どもの身体に合うカバンを作る」

3年 堀内 聖也さん

私の将来の夢は、カバン職人になることです。小学校1年生のとき、初めて背にしたランドセル。ずいぶんと乱暴に使ったのに壊れませんでした。しかも、背中にフィットしてとても気持ちよかったです。こうした、丈夫さ、フィット感が作り出せるのは、職人レベルの技術がある人だと思います。小学校1年生の小さな背中から、6年経って成長した背中になってもフィットして丈夫なランドセル。それを作るカバン職人になりたいです。中学校生活の技術家庭科の授業を頑張り、手先や指先の器用さに磨きをかけていきたいと思っています。



「母に憧れ～人の健康の基本を支える」

3年 藤井 千春さん

私の将来の夢は、管理栄養士になることです。小学校のころから、職業に就きたいと思っていました。理由は、母が栄養士だったからです。母は、幼児の食生活などの話を聞いて、その健康を管理する仕事をしています。私は、高齢者の方の介護施設で、お年寄りの健康を管理する栄養士の仕事をしていきたいと考えています。

自分の将来の夢に近づけるよう、今の中学校の学習をしっかりと取り組み、苦手な教科も好きになれるように取り組んでいきたいです。